



稲に被害をもたらす厄介者 ジャンボタニシを駆除しましょう

【問合先】農政課 農政係 ☎72-5167

ジャンボタニシは田植え後の柔らかい苗を食べ、被害を与えます。被害防止のため、次のような対策に地域で取り組みましょう。

厳寒期(1月～2月)

ジャンボタニシは地中で越冬しますので、寒い時期に田を乾かして耕起することで、潰したり凍死させたりすることができます。浅く細かく数回行くと効果的。

田植え前(5月中旬～6月中旬)

- 取水口にネットを設置(ほ場内への侵入を防止)
- 水田の均平化(深い所は食害され、浅い所は除草剤の効き目が悪くなる)
- 石灰窒素による防除

田植え後(5月下旬～6月下旬)

- 浅水管理(田植え後2～3週間は水深4cm以下に)
- 農薬散布
- 貝や卵の捕殺



貝や卵(鮮やかなピンク色)を見つけたらすぐに捕殺！卵は水中に落とすだけでも駆除できます。



年初の大雪を思い出し、水道管の凍結を予防しましょう

【問合先】上下水道課 水道管理係 ☎72-5197

今年の年初は大雪となり、市内のあちこちで水道管が凍結し、漏水したり断水したりしました。事前の対策で予防できますので、次のようなことに注意してください。

凍結対策

- 屋外のむき出しの水道管には、保温材料(布など)をビニールテープで巻く。
- 寒波予報時にはお風呂などにチョロチョロと水を少量ずつ出す(2～3mm程度。出し過ぎ注意)。
- メーターボックスの中に使い古しの毛布や布切れなどを入れ、メーターボックスの上にダンボールなどをのせて保温する。土などがたまっていたら、取り除きましょう。
- 例えば年に数回帰省するだけなど、長期不在となるような家屋は、メーターボックス内部の元栓バルブを閉めておくとう安心です。そのような方をご存じでしたら、お声かけをお願いします。

凍結して水が出なくなったら

自然に溶けるのを待つか、凍った部分にタオルを巻き付け、その上からゆっくりぬるま湯をかけましょう。熱湯をかけたり、無理に蛇口をひねったりしないでください。水道管が壊れる恐れがあります。

水道管が破裂したら

水道管が破裂した場合は、水道メーターボックス内部の元栓バルブを閉め、修理することになります。水道メーターから蛇口までは個人の所有物であるため、個人負担での修理となります。



令和4年度 国東市会計年度任用職員を募集します

【問合先】総務課 人事係 ☎72-5160

市では、令和4年4月以降採用の国東市会計年度任用職員を募集しています。
※会計年度任用職員とは、1会計年度内を任期として任用される非常勤の公務員です。

【募集する職種の例】

報酬形態	職 種(報酬額)
日 額	一般事務 (6,060円)
	給食調理員 (6,340円)
	クリーンセンター業務員 (6,540円)
月 額	図書館・学校司書 (170,300円)
	管理栄養士 (197,300円)
	介護支援専門員 (206,300円)
	保健師 (212,600円)
時間給	スクールサポートスタッフ (1,000円)
	特別支援教育支援員 (1,050円)

※報酬については、勤務形態により変わる場合があります。
※その他の職種も募集しています。詳細については市のホームページをご覧ください。総務課人事係までお問い合わせください。

【任用期間】

令和4年4月1日～令和5年3月31日

【応募方法】

登録申込書を持参または郵送により総務課人事係に提出してください。
※申込書は総務課人事係または各総合支所に備えています(市のホームページにも掲載しています)。

【応募受付期限】

12月24日(金)

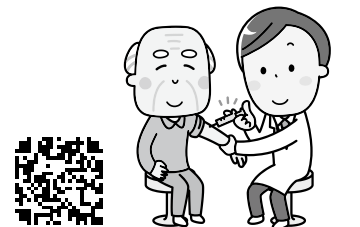
※原則、上記期限までの応募者を令和4年4月1日付採用候補者としませんが、期限後の応募も随時受付します。



高齢者肺炎球菌の定期予防接種費を助成しています

【問合先】医療保健課 地域医療係 ☎73-2450

肺炎球菌感染症とは肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。感染すると、気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。接種を希望される方は機会を逃さないようにしてください(対象者には4月に通知を発送しています)。
※詳細については市のホームページをご覧ください。



接種期限

令和4年3月31日(木)

対象者

下記①②の両方に該当する方。

- ①令和3年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方。または、60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器などの障がい(1級相当)を有する方。
- ②過去に高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方(自費による接種を含む)。

自己負担額

各医療機関の接種費用から**5,030円**を差引いた額。
※自己負担額を医療機関窓口でお支払いください。
助成の申請は**不要**です。
※接種費用については医療機関に直接お問い合わせください。

注意事項

- 過去に1度でも高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことがある方は、助成の対象になりません。
- 新型コロナワクチンを接種する前後は、2週間以上の間隔をあけてください。